

ハタネズミ

梅津純子

草叢のにはかに揺れてのそのそと茶色の小さきけもの現る

エッ、何コレ、顔丸く体も丸き小さきもの吾を見れども逃げむともせず

動き遅き茶色の鼠稚きか吾を見上ぐる眼差し柔き

子らの飼ひしハムスター似の親しさに背に触るれば急に歯をむく

数歩ゆき草に顔伏せ蹲るねずみは眠きか病のゆえか

のつたりと腹を引きずり隠れ行く鼠の小さき足裏赤し

子らの見し古き図鑑のハタネズミ日本固有種よく似てをりぬ

「可愛いと思う人らもいる姿」ネットの表現いささかひねる

畑を荒らすと駆除され来たるハタネズミ気が付けば準絶滅危惧種と

田舎暮らし七十年に足下のハタネズミの生今日まで知らず